

## パソコンにインストールする

## 動作環境

インストールする前に、お使いのパソコンが以下の条件に合っているかを確認してください。

インストールできるパソコンの条件

対応OS	日本語 Windows 11/10(Windows10は32bit版、64bit版に対応) ※Pro、Home以外のエディションは動作保証外です。 ※各OSの推奨環境以上でお使いください。 ※Windowsをアップグレードしたパソコンでは正しく動作しないことがあります。 ※ARM版Windowsは対応しておりません。 ※Microsoftサポート終了のOSにつきましてはPC環境によって正常に動作しないことがあります。
ストレージ占有容量	約400MB ※「テプラ クリエイター」のみをインストールした場合
ディスプレイ	解像度1024×768(XGA)/High Color以上
インターフェイス	USB接続 有線LAN接続(10BASE-T/100BASE-TX)※対象機種:SR-R7900P/SR5900P 無線LAN接続(IEEE802.11b/g/n)※対象機種:SR-R7900P/SR5900P Bluetooth®接続 ※対象機種:SR5500P/SR-R5600P

## 注意

- ・対応OS以外のWindows 8.1/8/7/Vista/XP/2000/Me/98SE/98/NTでの動作は保証しません。
- ・お使いのパソコン環境によっては、正しく動作しない場合があります。
- ・ほかのOSのエミュレート環境での動作は保証できません。
- ・TEPRA Label Editor SPC10 Ver.3.06以下/SPC10 Ver.2.01以下/SPC9/SPC3/SPC7/SPC5をPCにインストール済で「テプラ クリエイター」をインストールされる場合、必ずTEPRA Label Editor SPC10 Ver.3.06以下/SPC10 Ver.2.01以下/SPC9/SPC3/SPC7/SPC5をアンインストールしてから「テプラ クリエイター」のインストールをおこなってください。
- ・「テプラ クリエイター」をインストールしたパソコンでは、SPC10 Ver.2.01以下/SPC9/SPC3/SPC7のプリンタドライバは追加できません。
- ・パソコンへのインストールは、必ずAdministrator権限で実行してください。Administrator権限でおこなわない場合、インストールに失敗し、ソフトウェアが正しく動作しません。
- ・本ソフトウェアの対応機種につきましては、当社ホームページ([https://kingjim.jp/tepra\\_creator/](https://kingjim.jp/tepra_creator/))をご確認ください。
- ・ウイルス対策ソフトの影響により、インストールに失敗することやソフトウェアが正しく動作しない場合があります。お使いのウイルス対策ソフトの説明書などをご確認の上、インストール時にウイルス対策ソフトを停止するなどの対処をしてください。  
また、本ソフトウェアの動作に必要なプログラムが、ウイルスとして誤検出される場合があります。正しく動作しなくなった場合は一旦アンインストールをおこない、再インストールをお試しください。
- ・「テプラ クリエイター」をお使いの際は、必ず付属のプリンタドライバをご使用ください。異なる組み合わせでは印刷できません。
- ・PC用Bluetooth®アダプタは使用しないでください。

- ・最新バージョン情報は当社ホームページ([https://kingjim.jp/tepra\\_creator/](https://kingjim.jp/tepra_creator/))でご確認ください。
- ・ディスプレイのテキストサイズを既定のサイズより大きくすると、ウィンドウが画面からはみ出し操作できなくなることがあります。

## ラベルソフト、プリンタドライバをインストールする

以下のソフトをインストールします。

「テプラ クリエイター」	パソコンを利用して画像やイラストを挿入したり「流し込み印刷」などができる、ラベル編集ソフトです。
ネットワーク設定確認ツール	「テプラ」本体のネットワーク設定を確認、変更できるユーティリティです。「テプラ」本体を有線LANや無線LANで接続する場合のみインストールしてください(対象機種:SR-R7900P/SR5900P)。
WebAPI用通信モジュール	外部のWebアプリケーションと「テプラ クリエイター」を連携するために必要なソフトです。 外部のWebアプリケーションと連携する場合のみインストールしてください。
プリンタドライバ	パソコンから「テプラ」本体で印刷するために必要なソフトです。

「テプラ」本体の接続方法(USB/ネットワーク/Bluetooth®)は、プリンタドライバのインストール途中で選択します。ネットワーク接続のインストールについての詳細は、SR-R7900Pは同梱の「取扱説明書」を、SR5900Pは同梱の「セットアップガイド」を参照してください。また、Bluetooth®接続のインストールについての詳細は、SR-R5600Pは「取扱説明書」を、SR5500Pは「セットアップガイド」を参照してください。本書では、USBケーブルで接続する手順を説明しています。

### 注意

**USBケーブルで接続する場合、プリンタドライバのインストールが完了するまで「テプラ」本体をパソコンに接続しないでください。**

- ・プリンタドライバをインストールしていない状態で「テプラ」本体をパソコンに接続して電源を入れると、[新しいハードウェアの追加]画面が表示される場合があります。すぐに[キャンセル]をクリックし、パソコンから「テプラ」本体をはずしてください。
- ・本書は、「テプラ クリエイター」とプリンタドライバのインストールや使いかたについて説明する内容になっており、Windowsやパソコンの操作については詳しく説明しておりません。また、Windowsやパソコンについて、最低限の操作(マウス操作やファイルの扱いなど)を習得されていることを前提にしておりますので、必要な場合はWindowsやパソコンの説明書をお読みください。
- ・1台のパソコンに同じ機種の「テプラ」本体を複数接続する場合、接続する台数分のプリンタドライバが必要になります。2台目以降のプリンタドライバは、別の「テプラ」本体を接続すると自動的にプリンタドライバのコピーが作成されます。このとき新たにインストールされたプリンタドライバの名前には「コピー」がつきます。
- ・複数ユーザーで使用する場合はインストール後、一度ログオフしてから「別ユーザー」としてご使用ください。
- ・インストールの際は、ウイルス対策ユーティリティなどのプログラムを終了してからおこなってください。「テプラ クリエイター」が正常にインストールされない場合があります。

### 1

パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する

起動しているソフトウェアがあれば終了してください。ウイルス対策ユーティリティなどのプログラムも終了してください。

2

当社ホームページ([https://kingjim.jp/tepra\\_creator/](https://kingjim.jp/tepra_creator/))から、「テプラ クリエイター」ソフトウェアをダウンロードする

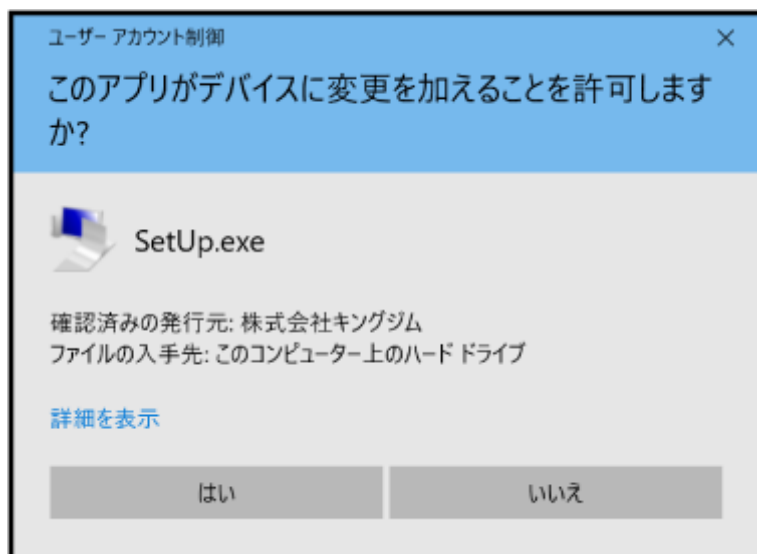
ダウンロードしたファイルをデスクトップなどに保存し、ファイルを解凍してください。

3

表示されたTEPRA\_CREATOR\_xxxフォルダ中のSetUp.exeファイルを実行する


インストールプログラムが起動します。

[ユーザーアカウント制御]の画面が表示された場合は、[続行]または[はい]をクリックし継続してください。



MEMO

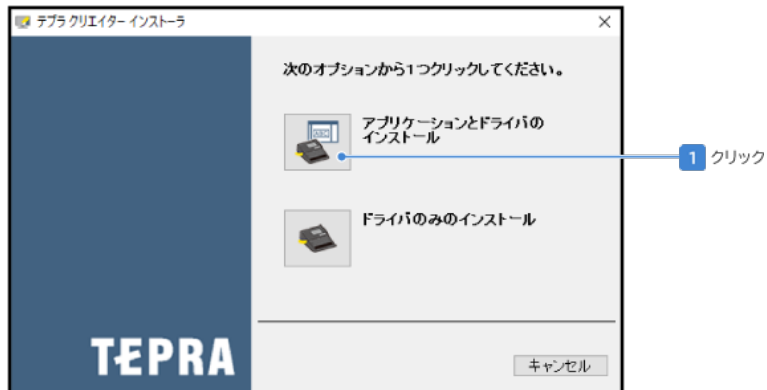
- ・下の画面が表示されるときは、すでにラベルソフトまたはプリンタドライバがインストールされています。インストール項目を追加する場合は、[機能の追加／変更]で変更できます。TEPRA Label Editor SPC10 Ver3.06以下のラベルソフトがインストールされているときは、表示に従いアンインストールしてから本ソフトをインストールしてください。
- すでに「テプラ クリエイター」、「テプラ クリエイター プリンタドライバ」がインストールされている場合、アンインストールは不要です。

参照  「ラベルソフト、プリンタドライバをアップデートする」



4

[アプリケーションとドライバのインストール]をクリックする



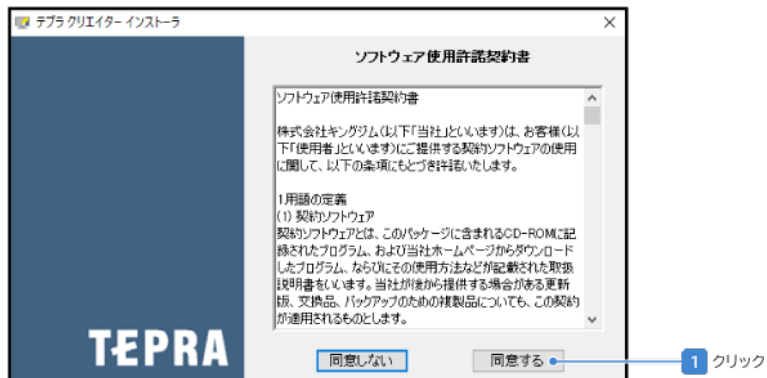
プリンタドライバのみをインストールすることもできますが、ここでは、ラベルソフト、プリンタドライバの両方をインストールします。

MEMO

・[ドライバのみのインストール]をクリックした場合は、手順 5 のあと、手順 9 に進みます。

5

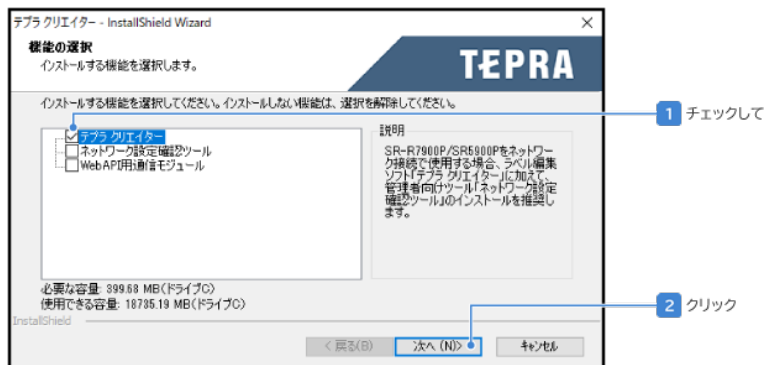
ソフトウェア使用許諾契約の内容を確認して同意する場合は[同意する]をクリックする



同意しない場合は[同意しない]をクリックしてください。インストールは中止されます。

6


インストールする機能をチェックし[次へ]をクリックする



インストールが開始されます。

「ネットワーク設定確認ツール」は接続している「テプラ」本体のネットワーク設定を確認、変更できるユーティリティです(対象機種:SR-R7900P/SR5900P)。

「WebAPI用通信モジュール」は外部のWebアプリケーションとの連携に必要なモジュールです。

参照  「市販のアプリケーションから印刷する」-「テプラ クリエイターAPIを利用する」

## MEMO

- ・「ネットワーク設定確認ツール」はIPアドレスや無線LANのセキュリティなどを確認/変更する場合に選択してください。また、「WebAPI用通信モジュール」は外部のWebアプリケーションと連携する場合に選択してください。どちらもあとから追加でインストールすることができます。

7

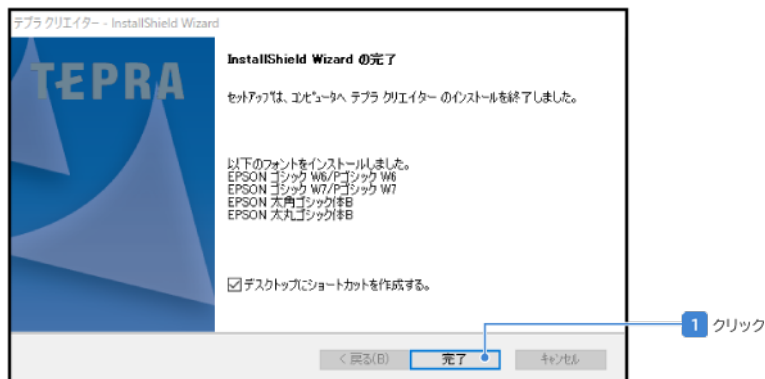
インストール先を確認し、[次へ]をクリックする



インストール先を変更する場合は[参照]をクリックすると変更できます。

8

それぞれ必要な項目をチェックし[完了]をクリックする



ラベルソフトのインストールが終了すると、インストールされたフォント一覧とショートカットの作成を確認する画面が表示されます。

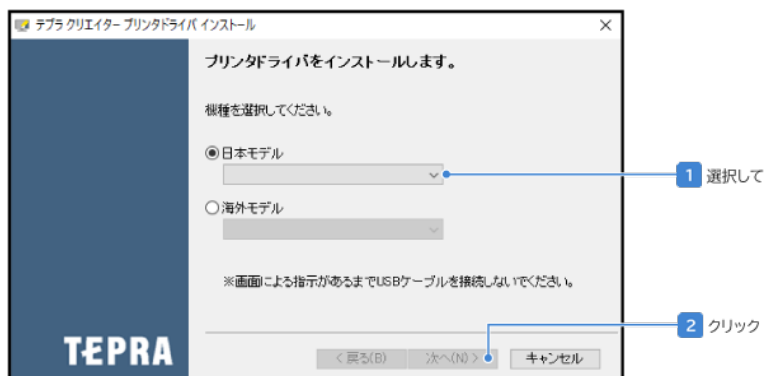
続いてプリンタドライバのインストールに進みます。

注意

- ・お使いのパソコンの環境によって、プリンタドライバのインストール画面が表示されるまでに時間がかかる場合があります。表示されるまで、しばらくお待ちください。

9

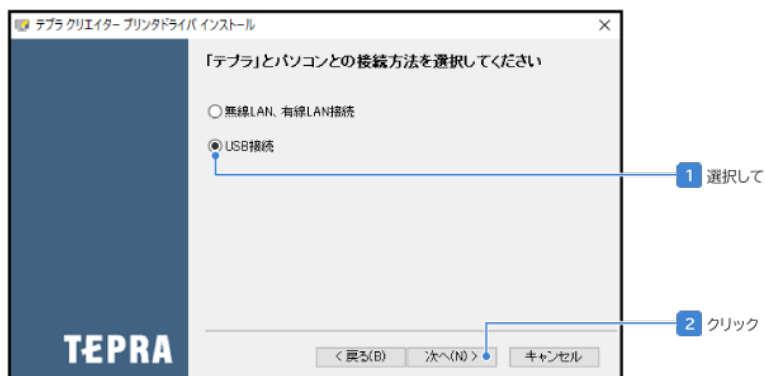
機種を選択し、[次へ]をクリックする



右側の[▼]をクリックして表示されるリストからパソコンと接続する機種を選択します。

## 10

パソコンとの接続方法を選択する画面が表示される場合は、接続方法を選択し、[次へ]をクリックする



手順 9 でUSB接続専用の機種を選択した場合は接続方法を選択する画面が表示されません。次の説明に進んでください。

以降は、USBケーブルで接続する手順について説明します。有線LANまたは無線LANで接続する手順については、SR-R7900Pは同梱の「取扱説明書」を、SR5900Pは同梱の「セットアップガイド」を参照してください。また、Bluetooth®で接続する手順については、SR-R5600Pは「取扱説明書」を、SR5500Pは「セットアップガイド」を参照してください。

## 11

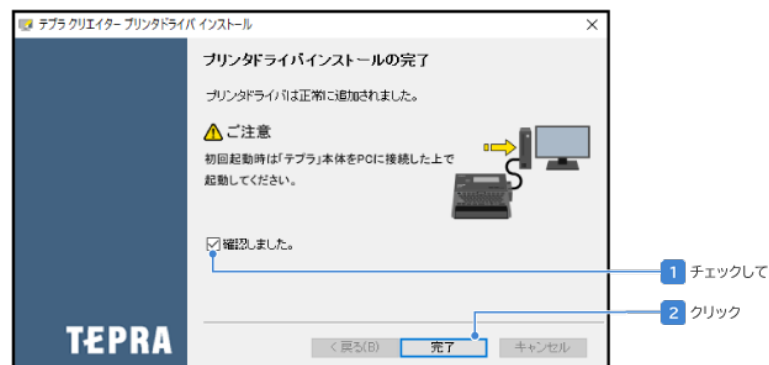
「Windowsセキュリティ」の画面が表示された場合は、「このドライバーソフトウェアをインストールします」をクリックし継続する





## 12


[完了]をクリックする



インストールが終了します。

## 注意

- ・ドライバインストール後に「テプラ」本体をパソコンに接続せずにラベルソフトを起動させると、「テプラ」本体がラベルソフトに表示されません。  
ドライバのインストール後は必ず「テプラ」本体の電源をONにし、パソコンに接続してからラベルソフトを起動してください。
- ・インストール完了後、パソコンを再起動してからご利用いただくことをおすすめします。
- ・プリンタの削除は「プログラムのアンインストール」かインストールプログラムで削除してください。


参照  「ラベルソフト、プリンタドライバをアンインストールする」

## MEMO

## ネットワーク管理者の方へ

「テプラ」本体をパソコンとUSBケーブルで接続する場合、ネットワーク上のWindows 11/10パソコンにUSBケーブルで接続し、共有プリンタに設定して印刷することができます。ただし、ネットワークの環境や、ネットワーク上のパソコンにインストールされているデバイスによっては、共有プリンタとして正常に機能しないことがあります。

共有プリンタで使用する場合は、サーバ側とクライアント側の双方にインストールが必要です。


参照  「共有プリンタとして使う場合のインストール手順」


## ラベルソフト、プリンタドライバをアップデートする

「テプラ クリエイター」Ver4.00以上、「テプラ クリエイター プリンタドライバ」Ver5.52以上がインストールされている場合、古いバージョンをアンインストールせずにアップデートをすることが可能です。

### 注意

TEPRA Label Editor SPC10 Ver.3.06以下がインストールされている場合は、アンインストールをおこなったあとに動作環境をよくご確認ください。新しいソフトウェアをインストールしてください。

参照  「動作環境」

参照  「ラベルソフト、プリンタドライバをインストールする」

USBケーブルで接続する場合、プリンタドライバのインストールが完了するまで「テプラ」本体をパソコンに接続しないでください。

- ・プリンタドライバをインストールしていない状態で「テプラ」本体をパソコンに接続して電源を入れると、[新しいハードウェアの追加]画面が表示される場合があります。すぐに[キャンセル]をクリックし、パソコンから「テプラ」本体をはずしてください。
- ・本書は、「テプラ クリエイター」とプリンタドライバのインストールや使いかたについて説明する内容になっており、Windowsやパソコンの操作については詳しく説明しておりません。また、Windowsやパソコンについて、最低限の操作(マウス操作やファイルの扱いなど)を習得されていることを前提にしておりますので、必要な場合はWindowsやパソコンの説明書をお読みください。
- ・1台のパソコンに同じ機種種の「テプラ」本体を複数接続する場合、接続する台数分のプリンタドライバが必要になります。2台目以降のプリンタドライバは、別の「テプラ」本体を接続すると自動的にプリンタドライバのコピーが作成されます。このとき新たにインストールされたプリンタドライバの名前には「コピー」がつきます。
- ・複数ユーザーで使用する場合はインストール後、一度ログオフしてから「別ユーザー」としてご使用ください。
- ・インストールの際は、ウイルス対策ユーティリティなどのプログラムを終了してからおこなってください。「テプラ クリエイター」が正常にインストールされない場合があります。
- ・「テプラ クリエイター」のアップデートをおこなう際に、更新可能なプリンタドライバがインストール済みの場合、プリンタドライバの更新も自動でおこないます。その際、プリンタの印刷設定が初期設定にリセットされます。

### 1

パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する

起動しているソフトウェアがあれば終了してください。ウイルス対策ユーティリティなどのプログラムも終了してください。

### 2

当社ホームページ([https://kingjim.jp/tepra\\_creator/](https://kingjim.jp/tepra_creator/))から、「テプラ クリエイター」ソフトウェアをダウンロードする

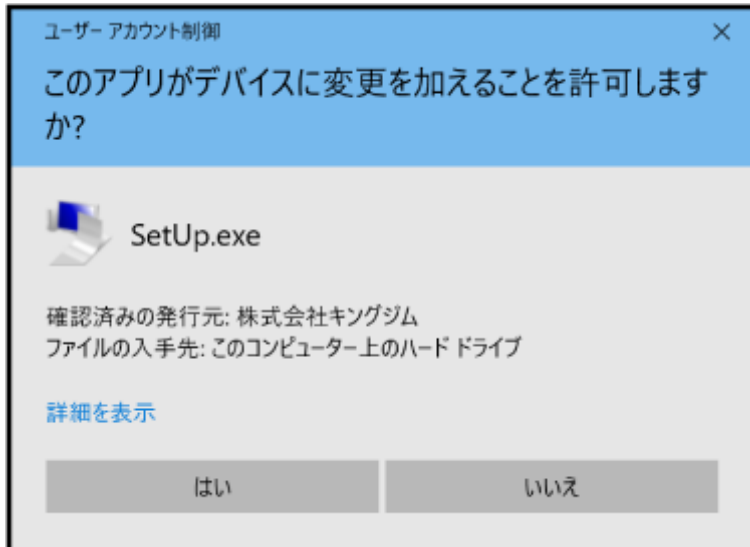
ダウンロードしたファイルをデスクトップなどに保存し、ファイルを解凍してください。

3

表示されたTEPRA\_CREATOR\_xxxフォルダ中のSetUp.exeファイルを実行する

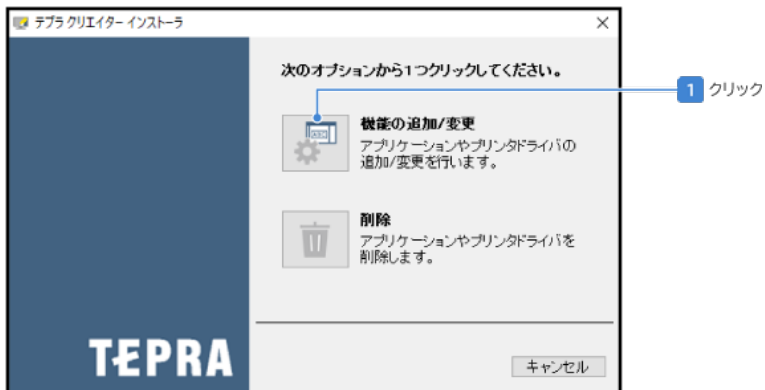
インストールプログラムが起動します。

[ユーザーアカウント制御]の画面が表示された場合は、[続行]または[はい]をクリックし継続してください。



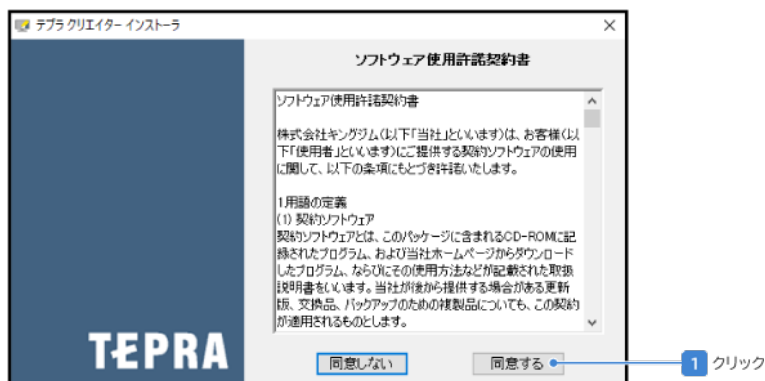
4

[機能の追加／変更]をクリックする



5

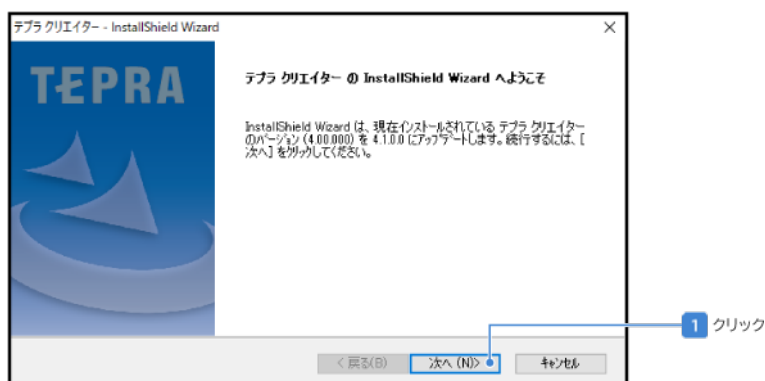
ソフトウェア使用許諾契約の内容を確認して同意する場合は[同意する]をクリックする



同意しない場合は[同意しない]をクリックしてください。インストールは中止されます。

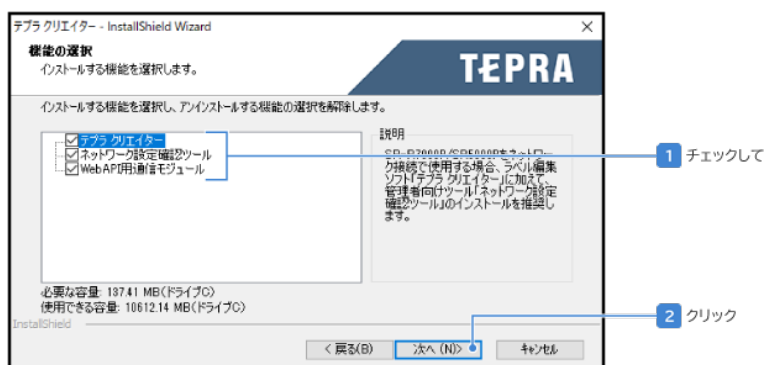
6

[次へ]をクリックする



7

インストールまたはアップデートする機能をチェックし[次へ]をクリックする



本画面でチェックをした機能のみ、インストールまたはアップデートをおこないます。

「ネットワーク設定確認ツール」は接続している「テプラ」本体のネットワーク設定を確認、変更できるユーティリティです(対象機種:SR-R7900P/SR5900P)。

「WebAPI用通信モジュール」は外部のWebアプリケーションとの連携に必要なモジュールです。

## 注意

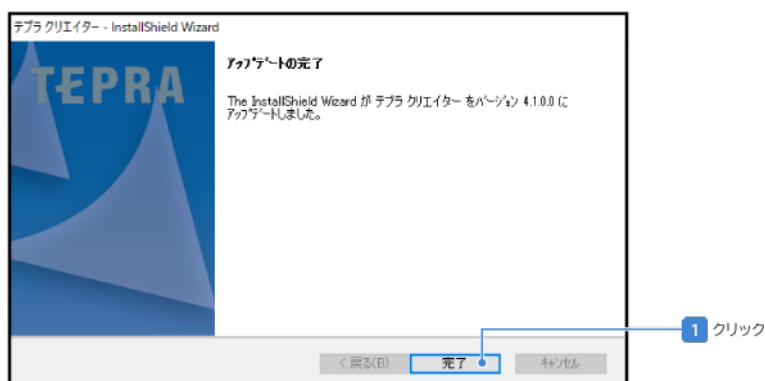
- ・すでにインストール済みの機能でチェックをはずして進んだ場合、アップデートされずに機能を削除してしまうため、インストール、アップデートをおこないたい機能すべてにチェックをしてください。

## MEMO

- ・「ネットワーク設定確認ツール」はIPアドレスや無線LANのセキュリティなどを確認/変更する場合に選択してください。また、「WebAPI用通信モジュール」は外部のWebアプリケーションと連携する場合に選択してください。どちらもあとから追加でインストールすることができます。

## 8


[完了]をクリックする

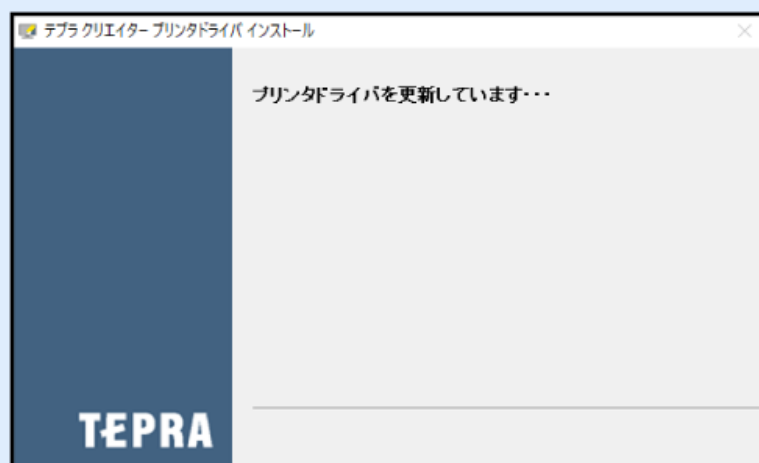


ラベルソフトのアップデートが終了します。

## MEMO

- ・すでにインストール済みのプリンタドライバが更新可能な場合、下の画面が表示されます。プリンタドライバがインストールされていない、または更新可能なプリンタドライバがない場合はインストール操作の手順 9 に進みます。プリンタドライバを追加しない場合は[キャンセル]を押してインストールプログラムを終了してください。

参照  「ラベルソフト、プリンタドライバをインストールする」



## ラベルソフト、プリンタドライバをアンインストールする

### 注意

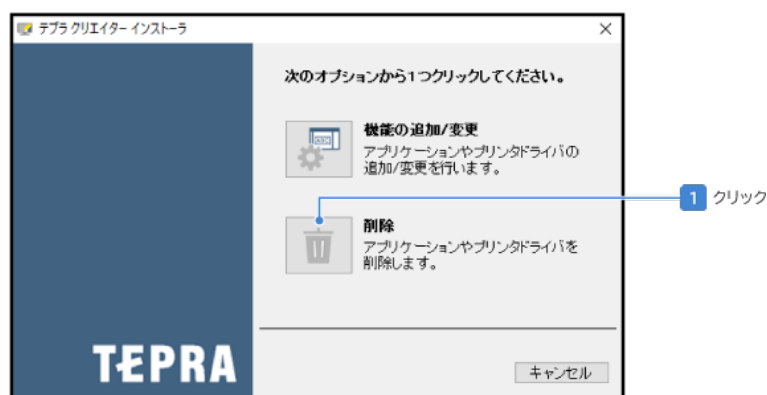
- ・ラベルソフト、プリンタドライバのアンインストールは、必ず下記に記載の手順でおこなってください。
- ・プリンタドライバをアンインストールするときは、パソコンと「テプラ」本体を接続しているUSBケーブルをはずしてからおこなってください。

### 1

インストールの際に当社ホームページ([https://kingjim.jp/tepra\\_creator/](https://kingjim.jp/tepra_creator/))からダウンロードしたファイルを解凍したあと、表示されたTEPRA\_CREATOR\_xxxフォルダ中のSetUp.exeファイルを実行する  
インストールプログラムが起動します。

### 2

[削除]をクリックする



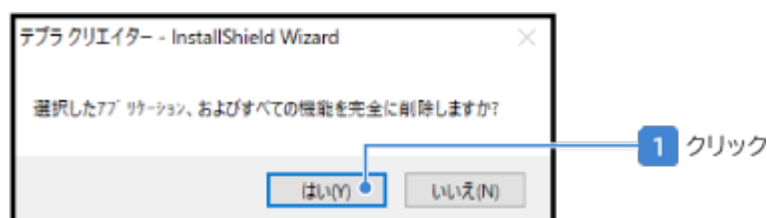
アンインストールの準備が整うと、確認の画面が表示されます。

### MEMO

- ・「ネットワーク設定確認ツール」や「WebAPI用通信モジュール」をインストールしている場合は、ラベルソフトのアンインストールで「テプラ クリエイター」と同時にアンインストールされます。コントロールパネルの「プログラムの追加と機能」で[変更]をクリックすると、ラベルソフトとプリンタドライバを個別に指定してアンインストールできます。

### 3

[はい]をクリックする



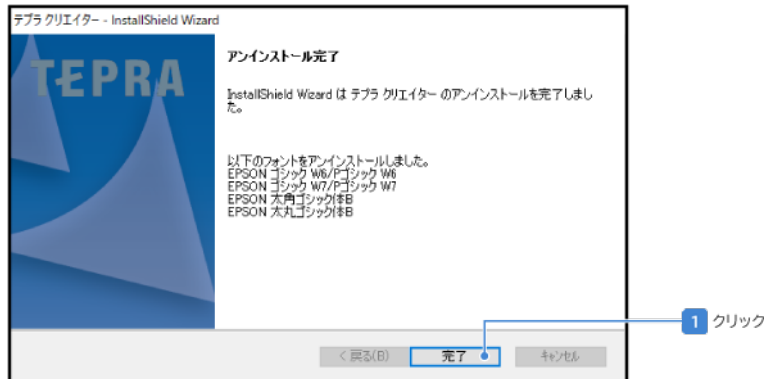
アンインストールが開始されます。

## MEMO

・ここで[いいえ]をクリックすると、ラベルソフトのアンインストールを中止します。

4

[完了]をクリックする

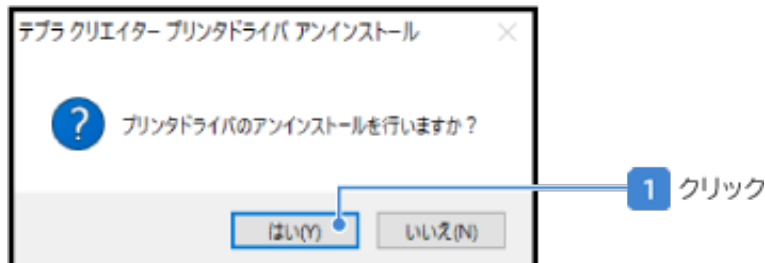


「テプラ クリエイター」に関連してアンインストールされたフォント一覧が表示されます。

続いて、プリンタドライバのアンインストールに進みます。

5

[はい]をクリックする



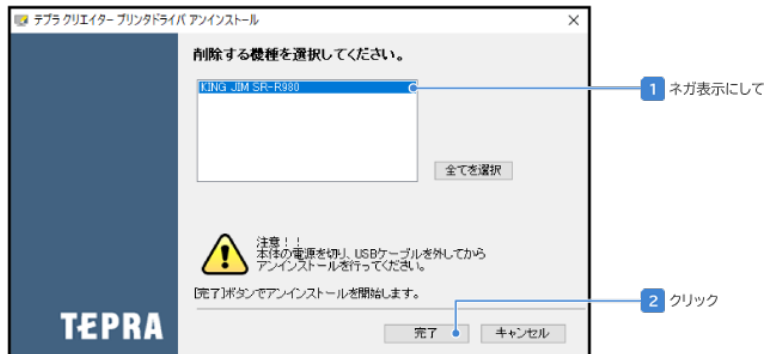
プリンタの選択画面に進みます。

## MEMO

・ここで[いいえ]をクリックすると、プリンタドライバのアンインストールを中止します。

6

削除する機種をネガ表示にし、[完了]をクリックする

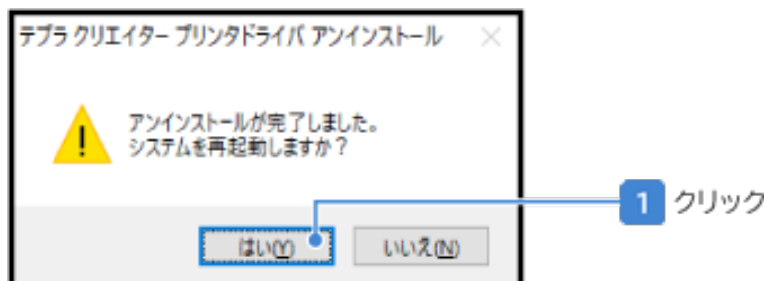


プリンタドライバのアンインストールが開始されます。

[全てを選択]をクリックすると、インストールされているすべてのプリンタドライバのアンインストールをおこないます。

7

[はい]をクリックする



パソコンが再起動されます。

注意

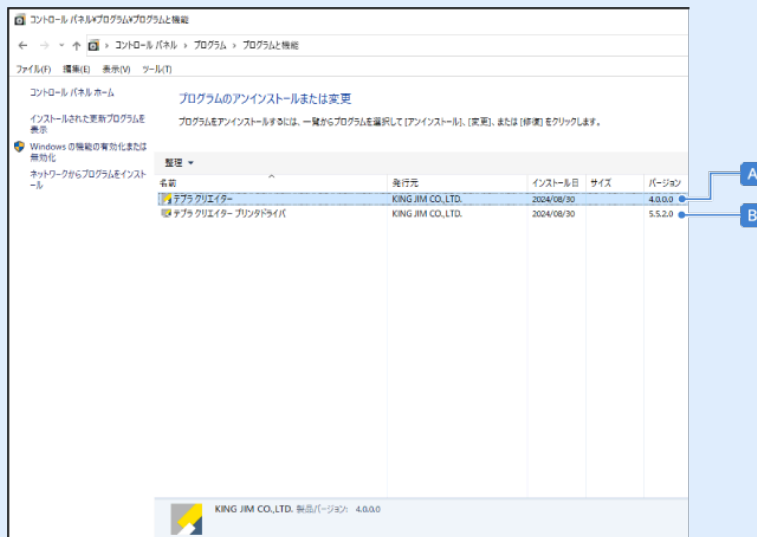
- ・プリンタドライバをアンインストールした場合は、必ずパソコンを再起動してください。
- ・プリンタの削除は「プログラムのアンインストール」かインストールプログラムで削除してください。



## MEMO

・「テプラ クリエイター」とプリンタドライバのアンインストールは、[コントロールパネル]－[プログラムのアンインストール]からでも操作できます。ただし、インストールプログラムからのアンインストールとは異なり、ラベルソフト(テプラ クリエイター)とプリンタドライバ(テプラ クリエイター プリンタドライバ)を個別にアンインストールする必要がありますので、ご注意ください。

- ・ラベルソフトをアンインストールする場合( **A** )
- ・プリンタドライバをアンインストールする場合( **B** )



## 共有プリンタとして使う場合のインストール手順

「テプラ」本体をパソコンとUSBケーブルで接続する場合、ネットワーク環境下の1台のパソコンにUSBケーブルで「テプラ」本体を接続し、共有プリンタに設定することで別のパソコンから印刷することができます。下記の方法でプリンタドライバをインストールしてください。


### ■ サーバ側の操作

1

サーバとなるパソコンに、あらかじめパスワード付きのユーザーアカウントを登録しておく

2

1 のユーザーでログインし、当社ホームページからダウンロードしたインストールプログラムを起動し、インストールする

参照  「ラベルソフト、プリンタドライバをインストールする」


3

プリンタフォルダから、インストールされた「テプラ」のプリンタドライバを「共有」に設定する

### ■ クライアント側の操作

4

クライアント側でインストール操作の手順をおこなう

参照  「ラベルソフト、プリンタドライバをインストールする」

5

Explorerなどを使いネットワーク上のサーバとなるパソコンにログインし、共有設定されている「テプラ」のプリンタのアイコンをダブルクリックする

6

クライアント側のPCからラベルソフトを開いて印刷をおこなう

## 注意

- ・クライアントパソコンもインストールの際は、ウイルス対策ユーティリティなどのプログラムを終了してからおこなってください。
- ・共有プリンタとして使う場合、64bit版OSは、OSの制限により使えない場合があります。
- ・サーバ側が64bit版OS、クライアント側が32bit版OSの場合は、クライアント側の操作が上記と異なります。クライアント側でもプリンタドライバをインストールし、「テプラ」本体を接続してから、サーバ側にログインして共有設定されている「テプラ」のプリンタアイコンをダブルクリックすることで、共有プリンタの使用ができるようになります。
- ・ドライバインストール時にウイルス対策ユーティリティなどのプログラムが常駐していると「Option UI Manager Service」を不正プログラムとして誤検出する場合があります。その場合は画面表示を確認し、[許可]または[OK]にしてください。

## パソコンと接続する

---

### パソコンと「テプラ」本体を接続する

接続については、「テプラ」本体取扱説明書も合わせて参照してください。

1

---

「テプラ」本体にACアダプタを接続する

2

---

「テプラ」本体にUSBケーブルを接続する

有線LANで接続する場合は、「テプラ」本体にLANケーブルを接続し、「テプラ」本体の電源をONにします(対象機種:SR-R7900P/SR5900P)。

無線LANで接続する場合は、「テプラ」本体の電源をONにしてから、無線機能を有効にします(対象機種:SR-R7900P/SR5900P)。

Bluetooth®で接続する場合は、「テプラ」本体の電源をONにしてから、Bluetooth®機能を有効にします(対象機種:SR5500P/SR-R5600P)。

3

---

「テプラ」本体にテープカートリッジをセットする

「テプラ」Grand1は、テープカートリッジとインクリボンカートリッジをセットします。

4

---

「テプラ」本体の電源をONにする

電源ボタンがなくパソコンとUSBケーブルで接続することで電源がONになる機種もあります。

テープカートリッジをセットした直後は、テープ送りを実行し、テープのたるみを取ります。


5

---

「テプラ」本体をPCリンク状態にする

「テプラ」本体にPCリンク状態へ切り替えるボタンがある場合は、ボタンを押してPCリンク状態にします。

## 注意

- ・USBハブを使用した場合の動作については、保証できません。
  - ・PCリンク状態へ切り替える方法については、「テプラ」本体の取扱説明書をご覧ください。
  - ・パソコンにプリンタドライバをインストールしていない状態で「テプラ」本体をパソコンに接続して電源を入れると、[新しいハードウェアの追加]画面が表示される場合があります。すぐに[キャンセル]をクリックしパソコンから「テプラ」本体をはずして、インストールプログラムでプリンタドライバをインストールしてからご使用ください。
- 参照  「ラベルソフト、プリンタドライバをインストールする」
- ・1台のパソコンに同じ機種種の「テプラ」本体をUSBケーブルで複数接続する場合、接続する台数分のプリンタドライバが必要になります。2台目以降のプリンタドライバは、別の「テプラ」本体を接続すると自動的にプリンタドライバのコピーが作成されます。このとき新たにインストールされたプリンタドライバの名前には「コピー」がつきます。
  - ・PC用Bluetooth®アダプタは使用しないでください。
  - ・パソコン接続には市販のUSBケーブルをご使用ください。

2025年9月 第8版